

「ため」を用いる日本語原文とその中国語対訳

注：分類欄に記載されている記号は次の意味を表す。
A=「原因・理由を表すもの」、B=「接続機能を持つもの」、C=「無標」

原文		訳文		分類	分類	分類	作品名
会話文	地の文	会話文	地の文				
	自分に多額の金を投げ出してくれるのだから有難くなくろうはずはないが、杏子が大助を立派だと思ったのは、そうした好意のためではなく、杏子が女であることなどみじんも意に介さずなんの躊躇もなくとことんまでやれと言いきってくれたことである。		对自己慨然解囊诚然令人感激，但杏子所以敬佩大助，并非由于他的好意帮助，而是由于他那些毫不以杏子这点为意而毫不踌躇地鼓励自己誓始善终的态度。	A			あした来る人 (情系明天)
「一体、そのことのために出ていらしたんですか」		“您就是为这个来京的？”		C			あした来る人 (情系明天)
	七日朝地元からは十名の救援隊が北槍をめぐりて登った。詳しいことはまだ不明であるが、北槍のピークは目下雪深く、吊尾根にはまだ雪庇が残っており、ここ数日來の悪天候のため霧も深いものとみなければならず、同氏の安否は各方面から気づかわれている。』		于是七日早本地十名救援队员向该山攀登。说情况现在尚不清楚。但顶峰目下积雪颇深，吊尾根尚有“雪檐”。加之近日气候恶劣，雾气弥漫，因而各方对该氏的安危甚为担忧。”	C			あした来る人 (情系明天)
	梶大助は自分が杏子に吹き込んだ知恵のために、自分自身が動きがとれなくなりつつある格好だった。		看来，梶大助反被自己教给杏子的智慧逼得进退维谷。	C			あした来る人 (情系明天)
「八千代もそのことを感づいていると思います。しかし、この事のために、二人は別れることを決心したてはなはいんです・・・」。		“我想八千代也觉察到了这点。但我俩决心分手却不是由此造成的。・・・”		C			あした来る人 (情系明天)
	杏子は、その時の梶大助の眼を思い出して、心が悲しみのために縮まるのを感じた。		杏子想起梶大助当时的眼神，心里悲伤得一阵收缩。	C			あした来る人 (情系明天)
	八千代の言葉には、なんの屈託もなかった。さばさばしたものだ。曾根は、八千代のために悲しんだり、さびしがたりしてやっているが、八千代自身はそんなところからはるか遠くに身を置いているようであった。		八千代语气里没有任何不快。尽管曾根为此而感到悲伤寂寞，但八千代本人却似乎根本没放在心上。	A			あした来る人 (情系明天)
	克平にしろ、曾根にしろ、八千代にしろ、みんな欠点はあるが、どこかに自分などの若い時持っていなかった純粋なものがある。その純粋なもののために、みんな傷づいたり回り道をしたりにしている。それでいいのかも知れない。		克平也好，曾根也好，八千代也好，尽管各有缺点，但又都具有某种自己这代人年轻时所没有的纯粹的东西。为了那纯粹的东西，他们或者受到创伤，或者行走弯路，而这未必不是好事。	A			あした来る人 (情系明天)
	竹細工の村であった。竹ならばどんな種類でもあった。せまい土地にクロチクなどのめずらしい小藪までもっていたのは、細工物に必要なためである。		这是一个从事竹工艺生产的村子，各种竹子应有尽有。在这狭小的天地里，竟然长有罕见的紫竹等名贵的小竹丛，这些珍品是竹工艺少不了的好材料。	C			越前竹人形 (越前竹偶)
	喜助は背がひくいことで、村人から馬鹿にされた。父親は竹細工師の始祖でもあるから、大びらに嘲笑する者はなかったが、喜助の少年時はずで隣村の広瀬に分校が出来ていたので、学校へゆかねばならなかった喜助は、小柄な軀を笑われながら通学した。喜助はそのために、外へ出るのがいやになった。		喜助因个子矮小而受到村里人的歧视。由于他的父亲是竹工艺匠的鼻祖，所以村里还没有人放肆地嘲笑他。在喜助的少年时期，邻村广濑已经建有分校，矮小的喜助很不愿意在外抛头露面，便跟着父亲学起手工艺来。	C			越前竹人形 (越前竹偶)
	もともと、喜左衛門も、竹細工をはじめたのは、軀が小さくて、腕力がなかったためである。		喜左卫门之所以会搞起竹工艺来，本来是因为自己身材矮小、两臂无力的缘故。	A			越前竹人形 (越前竹偶)
	/// 轆轤とは、自在錐のことであって、竹細工をする者ならば、誰もが手製でもつていなければならない道具の一つである。樞材でつくられた心棒に、皮革をまきつけ、横木にこれを通して、鼠歯錐とよばれる刃先錐を心棒の先にとりつけておく。横木を上下させると、自然と心棒が回転し、固い竹材に穴あけをするのに便利のように出来ている。この轆轤をにぎって、小鳥籠をつくりながら、喜左衛門は老衰のために倒れた。		所谓旋具，其实是一种万能竹锥，举凡竹匠，都少不了这种手制的工具——取一根橡木棒为棒锥，包上皮革，使它和一根横木相结合，在棒锥的顶端安置一把叫做鼠牙锥的刀锥。随着横木的上下移动，棒锥便自然地旋转，这样就能够轻而易举地在坚硬的竹子上钻出孔洞。喜左卫门在握着这种旋具制作鸟笼的时候，终因年衰力竭而倒下了。	A			越前竹人形 (越前竹偶)
	藪から伐った女竹の束を小舎までかついでこぶのに、喜助は村道を何ども歩かねばならなかったが、背がひくいために、竹の先が地めんを這うのが恥かしかつた。		喜助从竹林里伐下山竹，扎成一束一束，然后扛在肩上，运回小屋。为此，他必须在村中的道上来回走好几次。由于个子生得矮小，竹梢便在地面上拖行，这使喜助感到很难堪。	A			越前竹人形 (越前竹偶)
	氏家喜助が、芦原温泉へ出かけたのは二十二歳の四月である。玉枝が墓まいりにきたのは前年の十二月であるから、まる四月たっていた。なぜ、喜助が四カ月も村を出なかったかというと、雪がふかかったためである。		氏家喜助去芦原温泉是在四月里，那年他二十二岁。玉枝来上坟是在前一年的十二月里，这中间整整隔了四个月。喜助为什么四个月之久没离开竹神村呢？因为白雪深埋了大地。	A			越前竹人形 (越前竹偶)
	吹雪の中を歩いたために、玉枝が胸を痛めたのにちがいないと喜助は思った。		玉枝一定是因为冒着大风雪赶路而招致胸部得病的。	A			越前竹人形 (越前竹偶)
	玉枝の病気は、二どめに喜助が訪ねたとき、見かえるようによくなっていた。それは、喜助がきたために、快方にむかったのだとでもいいたいほど、肉づきもよくなっていた。玉枝自身もいった。		喜助第二次造访玉枝时，玉枝的病情有显著好转，与以前大不一样了，也许可以说，玉枝是因为喜助上次来过之后，才恢复得这么好的，人也胖了好多。连玉枝自己都这么说：	A			越前竹人形 (越前竹偶)
	/// 喜助は、よろこびのために胸が高鳴っていた。		喜助高兴得胸口怦怦直跳。	C			越前竹人形 (越前竹偶)
	玉枝は武生から馬車にのっている。竹神まで来た道のりが遠かったために疲れていた。やがて深い眠りに入った。		玉枝从武生市乘上马车，长途行车后到达竹神村，很疲劳，所以过不了多久，便进入了梦乡。	C			越前竹人形 (越前竹偶)

原文		訳文		分類	分類	分類	作品名
会話文	地の文	会話文	地の文				
	十四人の弟子たちは、弁当持参で喜助の小舎へ行くようになった。いちいち家へ帰って昼食をたべているようでは、注文に応えることができなかった ため である。		这十四个徒弟都带着饭盒到喜助的小屋来， 因为 一回家吃中饭的话，订货就不能如期完成。	A			越前竹人形 (越前竹偶)
	武生の町なみが見えるようになって、吐気をがまんしている ために すっかり血の気のひいた玉枝の蒼い顔を見ていった。		当武生镇上的房屋建筑物出现在眼前时， 由于 拼命忍着呕吐，玉枝苍白的脸上完全失去了血色。	A			越前竹人形 (越前竹偶)
	出来のわるいものは商品としなかったから、いきおい出荷がおくれる。数少ない出荷であるが ために 、かえって注文が殺到したともいえるのであるが、それだけに喜助は一日じゅうてんでこ舞っていた。		有毛病的不能作商品，这就势必影响到装包发货。 由于 出门的货物数量不足，订货却纷纷涌来，所以喜助整天忙得不亦乐乎。	A			越前竹人形 (越前竹偶)
	また、忠平の心の底には、べつの恐怖もあった。随胎の犯罪意識である。つい、先月のことであるが、上京区に住む某家の女中が五月の嬰児を産して、その子が不義の子であったが ために 、竹藪へ埋めた。		此外，忠平的心底里还有一种异样的恐怖感——打胎的犯罪意识。就在上个月，上京区某人家的女仆打了一个五个月的胎儿，是私生子， 所以 弄到竹丛里去埋掉了。	A			越前竹人形 (越前竹偶)
	そんなに陽当りはわるくはないのだけれども、細工師の消えた氏家の藪は雑草のしげりにまかせている ため 、整然と区割されて、まるで絨氈でも敷いたみたいに美しく掃かれていたメダケ、クロチク、モウソウ、イヨダケ、ハチクなどの藪には、昔日の面影はない。		竹工艺师氏家已成绝响，尽管他们家的竹丛还是经常晒到阳光的， 由于 一任杂草丛生，一切已非昔日的面貌。想从前，竹丛秩序井然，在山竹、紫竹、伊予竹、淡竹等竹丛间，简直像铺了一层地毯似地被打扫得干干净净。	A			越前竹人形 (越前竹偶)
	玄閣に出たのは、慈念である。受持教師の来訪は慈念の顔色をかえた。しかし、教師の来訪を和尚に告げないわけにゆかない。慈念が隠察にきて、その旨をいいたとき、慈海は発汗の ため 厚着していた蒲団から頬のこけた髭面を出して、		慈念出来接待，看到教自己的教师来访，慈念的脸色马上变了。但是，老师来访的事又不能不报告师父。慈念来到僧房，报告了慈海。这时，慈海正在发汗，从厚厚的被子中探出没胡子的脸。	C			雁の寺 (雁寺)
	衣笠山はひくい ために 、孤峰庵のうしろの藪は風をまともうけてななめにしなうのである。		衣笠山 因为 很矮，孤峰庵后面的灌木丛受风的刮到而倾斜了。	C			雁の寺 (雁寺)
	慈海はあばら骨の下に激しい痛みを感じた。痛みは、腹の中につきささった竹小刀の ため であった。		慈海感到肋骨剧烈的疼痛， 因为 小竹刀插进了腹部。	C			雁の寺 (雁寺)
	私は待つて、何をしようとしたのでもない。息をはずませて走ってきたのが、樺の木蔭に息を休めてみて、自分がこれから、何をしようとしているのかわからなかった。しかし私には、外界というものとあまり無縁に暮して来た ために 、ひとたび外界へ飛び込めば、すべてが容易になり、可能になるような幻想があった。		我并不明确为达到什么目的而等。我一口气儿赶到，又躲到桦树后面歇脚，由此想干什么，自己也不明白。只有一个幻想：觉得自己过去一直是在和外界绝缘中生活的，一旦投身外界，一切都可以很容易地做到。	C			金閣寺 (金阁寺)
	石灰石である ために 滑りやすい。		石灰岩石的台阶上青苔遍布，踏上光滑溜溜的。	C			金閣寺 (金阁寺)
	その旅は物悲しかった。舞鶴線は西舞鶴から、真倉、上杉などの小さな駅々に止って、綾部を経て、京都へ向うのだが、客車は汚なく、保津峡ぞいのトンネルの多いところでは、煤煙が容赦なく車内に吹き込み、そのむうとする煙の ために 、何度となく父は咳き込んだ。		然而，此番金阁之行却是一次令人伤感的出访。去东舞鹤的列车从西舞鹤发车后，沿途经过真仓、上杉等小站，站站都停。过了綾部，列车才向京都直驶而去。车厢很脏，行至保津峡多隧道地区，煤烟无情地吹进车厢里，父亲吃得咳嗽不已。	C			金閣寺 (金阁寺)
	私はそのままに放置した。できものは根を張り、首のうしろから、熱い重い力でのしかかった。途絶えがちな眠りのあいだに、私は金無垢の光背がわが首に生え、頭のうしろを楯岡にとりかこむ ために 、すこしずつ生い茂っている夢を見た。		我不敢再胡思乱想了，但痔疮既盘下根，就不能不发热发胀。整个后背痒疼难忍，搅得我睡卧不宁。朦胧中，我梦见头上生出一个金色的光环。	C			金閣寺 (金阁寺)
「薄情者！ 俺を置いてゆくの。君の ために にこんなさまになったんだぞ！」		“你简直一点人情都不懂！想扔下我就走吗？我可是为了你才摔成这个样子的！”		C			金閣寺 (金阁寺)
	松と杉のあいだから、大文字山、如意ヶ岳などの遠山が、おぼろげに望まれた。竹藪が、この丘陵から町へ下りる斜面をおおい、藪の外れに、一本の遅桜はまだ花を落さずにいた。それは実に遅い花で、吃り吃り咲き出した ために 、こんなに遅れたのではないかと思われた。		从松杉丛中可隐约望到远方的大文字山和如意岳。脚下的竹篁又高又密，铺满了丘陵到镇上面的一面坡。在竹丛边有一棵樱花尚未凋谢，这是一株花期较晚的樱树，真是名符其实的晚樱。也许它也是 因为 结结巴巴、并不顺利， 所以才 拖延到现在吧？	A			金閣寺 (金阁寺)
	父の死の ために にも流さなかつた涙を私は流した。		我面对亡父尸骨毫无怨情，鹤川家的一封电报却使我泪不能止。	C			金閣寺 (金阁寺)
	夏のあいだも、私は母の寄寓先を訪ねなかった。貧しい食事の ために に夏は身にこたえた。		整个夏天，我都没到母亲寄居的地方去探望她，虽然伙食极差，但夏天总算好过。	C			金閣寺 (金阁寺)
	柏木の「御所車」の調べがあんなに美しく聴かれたのは、月のあたら夜の背景もさることながら、彼の醜い内臓足の ため ではなかったか？		觉得柏木把《御所车》吹得如此动人，自然是稀有的这一个半月夜作为背景，同时是不是还与他丑陋的内脏足相关呢！	C			金閣寺 (金阁寺)
	やがて気づいて、私に寄り添ってきた。そして涙の ために に尚更かすれた声で、しかも行儀のよすぎる言葉づかいは崩さずに、永々と柏木の非行を懇えた。		当她终于发现了我时，马上向我靠近过来。虽 因 哭泣声音更加啜啜，但仍用很有礼貌的措词向我追述柏木如何地残忍无情！	A			金閣寺 (金阁寺)
	あの印象があまりに永く醜醒した ために 、目前の乳房は、肉そのものであり、一個の物質にしかすぎなかった。		由于 往昔的那种印象过于持久地在我心中发酵，眼前的乳房，也只能是一块肥肉，一种物质罢了。	A			金閣寺 (金阁寺)
	店のあかりの ために に犬の顔がはじめて見えたが、		借着店铺的灯光，可以看清狗的脸。	C			金閣寺 (金阁寺)
	嗅覚だけの暗い世界を犬は歩いており、それは人間どもの町と二重になって、むしろ燈火やレコードの唄声や笑い声は、執拗な暗い匂いの ために に青やかされていた。		狗只有在嗅觉的昏暗世界里走动，那与人类的街市不相等的二重世界。或者更准确地说，是灯火和唱片中的歌声和笑声使它感到一种威胁。	A			金閣寺 (金阁寺)

原文		訳文		分類	分類	分類	作品名
会話文	地の文	会話文	地の文				
	……そのときこそ、私は早春の凄烈な大気に鼓舞されて、世にも晴れやかな裏切りでこの慣習を踏みこじらる。座に列なる僧は、おどろきのあまり口もきけず、怒りのために蒼ざめるだろう。		……只有那时我才能受到早春凛烈的寒气的鼓舞，以光明的背叛践踏那陈旧的惯例。列坐的众僧们都为此而大吃一惊，目瞪口呆，气急败坏吧！	A			金閣寺 (金閣寺)
	前庭の車廻しの中央に、円い生垣に囲まれた蘇鉄が旭を浴びている。その荒々しい幹の肌は、旭のために鮮明に隈取られている。左のほうに小さな菩提樹がある。掃り遅れた四五羽の鶺鴒がこの枝にまつわって、数珠を揉み鳴らすようなひそかな鳴音を立てていた。		庭前转车场中央围着圆圆的花圃的凤尾松，沐浴着朝阳，它的粗皮树干在阳光照射下显得鲜明眩目。左边又有一棵小菩提树。只见四五只可能回巢晚了的黄雀，象捻念珠一样低声地叫着。	C			金閣寺 (金閣寺)
	栢木の導くままに、われわれは寒々とした小さな骨董屋へ入って尺八を売った。四百円にしか売れなかった。次いで古本屋へ立寄って辞典をようようのこと百円で売った。のこりの二千五百円を貸してくれるために、栢木は私を自分の下宿へ伴った。		在栢木的指导下，我们进了一家阴冷的小古董店。那只箫只卖了400元。接着又进了一家旧书店，好容易把辞典卖到100元。剩下的2500元栢木答应借给我，所以把我领到了他的住处。	A			金閣寺 (金閣寺)
	こんなに厳しい風が、人の気配もない野の上に、このように浪費されているのは、海のためだった。それはいわばこの地方の冬を覆っている気体の海、命令的な支配的な見えざる海なのである。		这样强劲的风，只能浪费在旷无人迹的荒野上，都是由于大海。说来这风就是此地覆盖冬日的气体的海，是命令式的统治式的无形的海。	A			金閣寺 (金閣寺)
「今、思うと、この不幸な恋愛も、僕の不幸な心のためかとも思える。僕は生れつき暗い心を持って生れていた。僕の心は、のびのびした明るさを、ついで知らなかったように思える」		“现在想来，我们恋爱的不幸遭遇是由我那颗不幸的心灵造成的。我承认自己的情感天生就是灰色的。我的心从来不懂什么是开朗、快活。”		A			金閣寺 (金閣寺)
	藁が雨に濡れるのをおそれて、私はうずくまった胸で藁を覆っていた。微風がゆるがす羊歯の草むらに、雨のために強くなった圃の匂いが隠れている		蒿草最怕淋雨，我用大半个身子将它盖住。微风轻拂的羊齿草丛中，散发出一股尿味，雨夜里更是恶气扑鼻。	C			金閣寺 (金閣寺)
	私が明瞭な意識を取戻したのは、おどろかされた鳥の叫喚のためである。或る鳥は私の顔の目近に、大仰な羽搏きを込らせて翔った。		我是被惊叫的鸟吵醒的。睁眼看时，正好有只鸟从脑际擦脸飞去。	C			金閣寺 (金閣寺)
	///折から満潮のため、川の水は六尺か七尺ぐらいの深さになっていた。		刚好是涨潮的时候，河水约莫有六、七尺深。	C			黒い雨(黒雨)
	——もう日が暮れかけていると思っていたが、家に帰って来てから漸く気がついた。空に立ちこめる黒煙のためにほの暗いことが分った。		——我原以为天已经晚了，回到家里才渐渐清醒过来，这才知道那是因为空中黑烟弥漫，天显得有些黑。	A			黒い雨(黒雨)
	それは云ってみるだけのことである。重松のうちは、ちょっとした丘の高みがあるために、好太郎さんのところのように笕の水を引けないのだ。		他们只不过是说说罢了。重松的家不好太郎的家那样，是在有些坡度的山冈上，不能用引水管引水。	C			黒い雨(黒雨)
	今日の佐藤さんの話では、最近に及んで敵の攻勢が激しくなったので、日本は本土決戦にそなえ、もし本土が敵軍のために分断されても各地方で独立して戦闘が続行できるように、地方総監府という地方政府がつけられていた。		据今天佐藤说，最近敌人的进攻加剧了，所以日本在作本土决战的准备。如果本土被敌军分割开来，各地也要能继续进行独立作战，这才成立了地方总监府这样一种地方政府。	C			黒い雨(黒雨)
	この条件だけで全体を考えるのは無謀だが、僕や金盞眼の男などの例から考えると、焼けた皮膚の下の神経が強力な熱で麻痺したために痛さを感じないのではなからうか。		当然，光凭这一点来考虑整个伤情，那是轻率的。从我和眯眼睛人的例子来看，是不是由于受了高热，被烧的皮下神经麻痹了，所以不觉得痛的呢？	A			黒い雨(黒雨)
	次に、老僧と納所坊主のいる真宗寺を訪ねると、老僧は老衰のため寝たきりで、納所坊主の方は葬式に出かけたという。		接着，我又去了一所老和尚和寺院庶务员的真宗派寺院，又说老和尚年迈体弱，整年卧床不起，庶务员也参加葬礼去了。	C			黒い雨(黒雨)
	死因——被爆による火傷である。顔面、両手とも焼けただけ、左手の皮膚が剥げ反っていた。被爆の瞬間、防空頭巾を脱ぎかけていたために、頭髮は焼けるのを免れていた。		死亡原因——因被炸受烧伤。脸部和双手都烧肿了，左手被烧得皮都翻了过来。在爆炸的一瞬间，刚想摘还没摘下防空头巾，所以避免了头发被烧。	A			黒い雨(黒雨)
	車の輪が瓦のかげらに乗りあげた次に、細引が僕の肩をぐっと後へ引き起す。体を細引の牽引力に依託して、半ば前のめりにしているために引き止められる。引き起されるのでなくて引き戻されるようだ。		每当车轮被瓦片路住时，细绳子就把肩膀向后一拽，身体本来倚在细绳子的牵引力上，一半向前倾俯着的，这样一来，就被拽停下来，好象不是向前拉，而是在向后退似的。	B			黒い雨(黒雨)
	田代さんの背負っていた洗いざらしのリュックサックは、背後から見るとびっしり群がる蠅のため黒い毛糸で刺繍してあるように見えていた。		田代先生背着一个洗得干干净净的背囊，密密麻麻地落了一片苍蝇，从后面一看，就象是用黑绒线绣过的一样。大概我背的背囊也是一样吧！	C C			黒い雨(黒雨)
	(これは市役所が市民に呼びかけて、空襲のときの避難用に設備させていた竹筏の一つである)川の水は満潮時のため四尺あまりの深さであった。		(这个竹筏，是市民响应市政府的号召，作为防空避难设施制作的)，把身子潜藏在水里。在满潮的时候，河水有四尺多深。	C			黒い雨(黒雨)
	広島市は陸軍の町、呉市は海軍の町と云われるが、呉は六月二十二日に空襲を受けて、七月一日には焼夷弾の大空襲を受け、平坦部の街があらかた焼けてしまった。七月二十四日にも空襲された。このときには、島かげどこかに隠れていた日本の戦艦が、重油不足のため艦を定着させたまま高射砲で応戦した。		广岛市被称为陆军城市，吴港被称为海军城市。六月二十二日，吴港遭到空袭，七月一日，又一次遭到燃烧弹的大空袭，平坦的街道都烧光了。七月二十四日，再一次遭到空袭。空袭的时候，日本的军舰由于柴油不足，都隐藏在海岛或其他地方，抛锚停泊，所以，只得用高射炮迎击。	B			黒い雨(黒雨)
	僕は担架の風上を歩くため保さんと並んで歩いて行った。空が恐しいほど青かった。		我为了走在担架的上风，所以和保君并肩地走着。天空蓝的可怕。	A			黒い雨(黒雨)

原文		訳文		分類	分類	分類	作品名
会話文	地の文	会話文	地の文				
	救護班の人たちの借りている部屋は、階下の八畳間が四部屋である。人員は甲神部隊の罹災者を合せて五十人内外で、焼け爛れて死にかけているものや呻き声を出したり血便を出したりしているもの、膿のためか体熱のためか強烈な悪臭を放っている。		救护班借用的房间，是楼下八铺席大的四间房子，包括甲神部队的伤员在内，共有五十来人，其中既有烧伤溃烂将要死去的，也有边呻吟边便血的，不是由于化脓，就是由于体热，总是散发出一股强烈的腥臭味。	A			黒い雨(黒雨)
	僕も広島で勤めるようになってからは、会社の盆暮の休みに小島村への行き帰り、たいてい加々美旅館を中継の休憩所にするようになった。電話を借りたり知人への伝言を頼んだり荷物を預けたり、自分の勝手のためにテイ子さんを煩わしていた。		我到広島工作以后，每逢过年过节公司放假，回到小■村去时，中途总是在加美旅館休息。为了方便起见，譬如说借用个电话啦，给朋友转达几句话啦，存放点东西啦等等，我都是麻烦贞子的。	C			黒い雨(黒雨)
	書類に名前が載っていないのは、死体が見つからなかったためだろうか。本人が元気でどんでん逃げだしたためなんだろうか。書類の手落ちだろうか。		名册上没有登记姓名，是因炸死没有找到尸体呢？还是因为本人没有受伤而逃出了広島呢？还是名册登记漏了呢？	A			黒い雨(黒雨)
「この収容所は、現在では国民学校じゃなくて、陸軍病院の分院です。今は、場合が場合であるため、兵隊と民間の負傷者を収容してありますが、患者の移送について地方人が容喙することは御遠慮願います。・・・」		“这个收容所，现在不是国民学校了，是陆军医院的分院。由于目前的情况已如此，所以军队和地方的负伤患者，这里都收容，但是，转送伤员的问题，请地方上人免开尊口吧・・・”		A			黒い雨(黒雨)
	加納さんは郡内の保健婦十二名を連れて八月十日に徒歩で出発したが、水害のため塩福線の上下駅から乗車できなくて、三次町まで歩いて行って一泊した。翌朝、汽車で矢賀町まで行って市内に入り、救護本部八焼残りの東警察署Vに着いた。		于是加纳带着十二名女保健员，八月十日步行出发了。可是由于水灾，不能在盐福铁路线的上下町车站乘车，所以走到三次町住了一夜。第二天早晨，才乘火车到了矢贺町，然后步行进入市内，找到了救护总部。总部设在烧剩下的东警察署里。				黒い雨(黒雨)
「ここにも一人のこういう被害者を中心として、迷いのために大いにくたびれている人間の組がある。被害者の一組がある。・・・」		“现在在我们这里也有这么一个受害者，以她为中心，以及一部分因茫然不知所措而弄得疲惫不堪的人，把他们作为一組。・・・”		A			黒い雨(黒雨)
	看護疲れのためシゲ子が立ちくらみするようになったので、入院中の矢須子には附添婦を付けて、重松が奇数の日に病院へ見舞に行くことにした。		因为护理病人受了累，繁子一站起身来就会头昏眼花，只好给住院的矢须子找个看护人。	A			黒い雨(黒雨)
	去年も一昨年も召集を受け、体質的欠陥のため即日帰郷となっている連中が多かった。		去年和前年都收到过征召命令。只是由于身体有缺陷，才当天责令回乡的。	A			黒い雨(黒雨)
	脊椎カリエスのためコルセット持参の者、頭腺炎で繃帯した者、肋骨カリエスの瘻孔のあとのある者、学生時代に運動会で足を折って膝が半分しか曲らなくなっている者もいた。		有因脊椎疾患而穿着紧身衣的，有因颈椎炎裹着绷带的，有胸部带着瘻孔伤痕的，还有学生时代在运动会上因膝关节受损伤，膝盖只能弯曲一半的。	A			黒い雨(黒雨)
	徳山市で産婦人科を開業していた中村予備員は体重二十三貫もあって、太腹で心臓肥大のため、昨年、即日帰郷になった中年の医者である。(今年に入隊したが)		在徳山市开产科诊所的预备人员中村，是中年医生，原来体重八十七公斤，因为大腹便便，心脏肥大，去年，在征召的当天曾责令回乡（今年又入伍）。	A			黒い雨(黒雨)
「・・・臉が腫れ上がったため、寝ているほかに仕方がない。・・・」		「・・・因为眼皮肿了，只好乖乖地躺着。・・・」		A			黒い雨(黒雨)
	八月八日の朝、突然に発表があった。患者の員数が多すぎるため、この仮収容所では手が届かぬにように、備後の北部にある庄原の陸軍病院分院に一部患者を転送する。		八月八日早晨突然贴出布告，内容为：由于患者过多，在这临时收容所里难以照顾，因此，打算把部分患者转送到位于备后北部的庄原陆军医院分院去。	A			黒い雨(黒雨)
	///体は発熱のため寝ている間に熱い。ともすれば張りつめた気持も跡切れがちで、ずっと奈落へ落ちて行くような心地になる。		因为身上发烧，热得象抱着一团火一样，有时紧张的心情容易中断，象慢慢地掉进了地狱里一样，头脑也不清醒了。	A			黒い雨(黒雨)
	従って自分は瀕死の病人であったため、意識不明のときの客観的状況の観察は勿論のこと、我が身の症状観察も明瞭を欠く場合が多い。		正因为我是处于垂死状态的病人，所以在神志不清的时候，不用说对客观情况的观察，就是对自身症状的感觉，也经常是迷迷糊糊的。	A			黒い雨(黒雨)
	疼痛のため無意識に私の腰があがって行く。		由于疼痛，我下意识地腰身随着往上翘。	A			黒い雨(黒雨)
	いま一つ、こんなことがございました。八月十三日であったことを記憶しておりますが、主人は右の耳痛のため堪えきれなくなりました。		还有这么一件事。记得那是八月十三日，丈夫右耳朵痛的实在难忍，	C			黒い雨(黒雨)
	原爆の透過光線のために粘膜が剥離するわけです。		也就是说，原子弹的穿透性光线能使粘膜剥离。	B			黒い雨(黒雨)
「耳のなかの蛆虫を削除いたためか、耳痛と熱発は取れたが衰弱が日増しに加わった。」		——也许是因为除掉了耳朵里的蛆吧，耳朵消了痛，烧也退了，但虚弱却与日俱增。		A			黒い雨(黒雨)
	傍にいた介添の妻も疲労のため二度ほど失神状態になった。三時間の道程だが一年にも感じられた。		妻子在旁边照顾我，由于疲劳，她也有两次处于神志不清状态。三个小时的路程，感到象过了一年似的。	A			黒い雨(黒雨)
	///診察室が患者でいっぱいのため、順番が来るのを待っているのだと分った。		这时我才发觉诊疗室里满是患者，他们是在等着叫号的。	C			黒い雨(黒雨)
	比島の林中の小径を再び通らないのが奇怪と感じられたのも、やはりこの時私が死を予感していたためであろう。		我对不会再走过菲律宾岛的林中小径感到奇怪，也是因为那时我预感到了死亡。	A			野火(野火)
	明らかにこうした観念と感覚の混乱は、私が戦うために海を越えて運ばれながら、私に少しも戦う意志がないため、意識と外界の均衡が破れた結果であった。		很显然，这种观念与感觉的混乱，是意识与外界的均衡受到破坏的结果。为了战斗，我被运送过了海洋，而我没有一点儿战斗意志，这才产生了上述情况。	B			野火(野火)
	私の行く先々に、私が行くために、野火が起ると言うことはあり得なかった。		不可能因为我去那儿，就在我将要去的地点起野火来。	A			野火(野火)
	人間よりは動物に近かった。しかも当惑のため生存の様式を失った。例えば飼主を離れた家畜のように見えた。		与其说他们是人，不如说他们更像是动物，而且是失去了生存的固有方式、不知如何是好，比方说有如没有了主人喂养的家畜那般。	C			野火(野火)
	重い薬扇を髪のように垂れて、暗い蔭を溜めている一樹は、私への愛のため不幸に落ちた齢進んだ女であった。		叶片如长发般垂下，留下一片阴影的椰树，是由于爱我而陷入不幸的少妇；	A			野火(野火)

原文		訳文		分類	分類	分類	作品名
会話文	地の文	会話文	地の文				
	誇らかに四方に葉を放射した一樹は、互いに愛し合いながら、その愛を自分に告白することを誓わないため、別れねばならなかった高慢な女であった。		炫耀地向四周伸出枝叶的，是互相爱恋的，但不肯向我表白爱情，终于不得不分手的高傲的女人。	A			野火（野火）
	私は自分が生きているため、生命に執着していると思っているが、実は私は既に死んでいるから、それに憧れるのではあるまいか。		因为我还活着，所以才执著于生命，实际上不可以说是因为我已经死了，所以才憧憬生命吗？！	A			野火（野火）
	山地林は麓で尽き、先の平原には、恐らく私がこの丘の上るために見棄てた谷川が右から現われ、野を斜めに切って、また前方の林の蔭に隠れていた。		山林在山脚下到了尽头，前边平原的右侧，有一道溪流，我也许只顾在山岗上走而未曾注意到，它斜穿原野，隐没在前方的树林中。	A			野火（野火）
	もし私が新しい問題に魅せられたにすぎず、もし私が孤独を楽しみ、苦悶と忍耐を愛しているにすぎないとなれば、この迷いのために、死を早めるのは馬鹿げている。		如果我只不过是被新事物所诱惑，只不过是乐于孤独，喜爱烦恼和忍耐，那么为了这种迷惘而加速自己的死亡，真是太愚蠢了。	A			野火（野火）
	私の遺骸は胸の上に手を合わせていた。私は即座に私が合掌して死んでいるのを、発見されたのだと思った。だから私はこうして敵によってさえ、葬られているのである。合掌して死んだため聖者として崇められているのである。		我的遗骸双手合十放在胸上。我立刻想到别人发现我的尸体时，我就是这个样子。我所以为敌人如此隆重地殡葬，正是因为这个。作为合十而死的圣者，我受到崇拜。	A			野火（野火）
	///ベルグソンによれば、これは絶えず現在を記憶の中へ追い込みながら進む生命が、疲労或いは虚脱によって、不意に前進を止める時、記憶だけが自動的に意識より先に出るために起る現象である。		依照柏格森的理论，生命的前进伴随着记忆的充实，而当疲劳或虚脱的时候，意识的前进突然中断，只有记忆自动地前进，甚至超过了意识，于是就产生了这种现象。	A			野火（野火）
	頭部は蜂にさされたように膨れ上っていた。頭髪は分解する組織から滲み出た液体のため、膠で固めたように皮膚にべばりつき、不分明な境界をなして、額に移行していた。		尸体的头顶部像蜜蜂叮过似的，肿得很大。组织分解渗出的液体像胶一样把头牢牢地粘在皮肤上，在额头上形成一个不明确的界限。	C			野火（野火）
	雨のため頭上に飛ぶ米機が減ったかわりに、敗兵の列は自衛小銃を持つゲリラによって、側面から脅かされた。		由于下雨，头上的美军飞机减少了，但败兵的行列却受到装备有自动步枪、来自侧翼的游击队的袭击。	A			野火（野火）
	無論我々は過去を尽く憶えているものではない。習慣の穴を別としても、重なる経験が似通っているため、後の経験が前のものを蔽い、奇妙な類似化が行われる。この種の累積だけが自我の想起可能な部分である。		当然，我们不可能记住过去发生的一切。撇去习惯的局限不谈，由于重叠的经历十分相似，后边的经历掩盖了前边的经历，使二者奇妙的变得相似起来。	A			野火（野火）
	私が殺した比島の女の亡霊のため、人間の世界に帰ることは、どんな幸運によっても不可能であることが明瞭となってしまった以上、私はただ死なないから生きているにすぎなかった。不安はなかった。死んだ女も憎んではいなかった。		由于我杀死的菲律宾女人的亡灵作祟，不论我多么幸运，很显然，我回归人类世界已成为不可能了。因此，我只不过是因为没死所以才活着。我并未因此而感到不安，也不憎恨那个死去的女人。	A			野火（野火）
	いくら草も山蛭も食べていたとはいえ、そういう食物で、私の体ももっていたのは、塩のためであった。		不论吃多少青草和山蛭，维持我的生活需要的，还得算是盐。	C			野火（野火）
	今私の前にある屍体の死は、明らかに私のせいではない。狂人の心臓が熱のため、自然にその機能を止めたにすぎない。		很显然，我面前这具死尸的死，并不是我的责任。这疯狂的人由于高热，心脏自然地停止了跳动。	A			野火（野火）
	そうして暫く、力をこめたため突起した掌骨を見凝めているうちに、私が今真に食べたいと思っているのは、死人の肉であるか、それともその左手の肉であるかを疑った。		这样过了一会，我盯着左手由于用力而突起得骨节，开始怀疑起自己现在真的要吃的是死人的肉，还是左手的肉来了。	A			野火（野火）
「・・・——ただ衝撃のため、最後の部分をお忘れられるのが残念ですわね。・・・」		“——很可惜，由于冲击，你忘记了最后一部分。”		A			野火（野火）
	もし彼が真に、私一人のために、この比島の山野まで遣わされたのであるならば——		如果他真是为了我一个人，才被派遣到这菲律宾的山野之中来——	A			野火（野火）
	何十回おなじことをされても、彼女はやめられなかった。やめる訳に行かない。（あの人の為を思って言っているのだ……）という、献身から来た一種の自信があるために、女の心はゆるがなかった。		尽管是几十次，但是她还是不停地劝他。不劝他不行啊！劝他为她好！因为出于一种献身的信心，她始终不动摇。	A			青春の蹉跎（青春的蹉跎）
	/ところが良人は酒のために健康を害して、この次の総会で重役になるという直前に、死んだ。		丈夫喝酒损害了健康，在下次董事会快要当上董事以前死去了。	C			青春の蹉跎（青春的蹉跎）
	それが経済的価値をもつようになったのは、人口過剰のためだ。だ……		之所以能换算成经济价值是因为人口过剩。	A			青春の蹉跎（青春的蹉跎）
	登美子は思ったよりスキイが上手だった。雪に抵抗し、スキイと一体になって滑るために、若いしなやかな女の体は緊張し、彎曲し、跳躍し、無畏に変化する姿態を見せる。		登美子滑雪果然滑得很漂亮。她迎着白雪，雪橇就象长在她身上似的，她那年轻柔软的身躯一会儿紧张，一会儿弯曲，一会儿跳跃，姿态变化无穷。	C			青春の蹉跎（青春的蹉跎）
	あの男は女を愛していたらしい。愛のために身をほろぼしたのだ。		那个男人确是爱着那个女人。可是为了爱他却丧了命。	C			青春の蹉跎（青春的蹉跎）
	学校騒動のために、延び延びになっていた学年末の試験がようやく終わったのは、二月の末であった。		因学校骚动，一直延期的期末考试一直到二月底才告结束。	A			青春の蹉跎（青春的蹉跎）
「登美子、今度のことはお前のせいだぞ」と父は憎悪をこめて言った。「……寺坂があんな事を仕出かしたのは、お前のためだ。お……」		“登美子！这次出了事，都是你的不好！”父亲恶狠狠地对她说，“……寺坂能够做出这种见不得人的事，都是因为你。……”		A			青春の蹉跎（青春的蹉跎）
	この女のために康子とふたりの祝宴を抛棄するわけには行かない。その必要を充たすためには、忍耐を覚悟しなくてはならない。		我总不能为了这个女人而抛弃康子的祝宴宴会。	A			青春の蹉跎（青春的蹉跎）
	その一筋な気持が、あの時には却って負担に思われたが、それは自分のエゴイズムや食欲さのためであって、登美子を責める訳には行かない。		但她一心一意对待他，而那时他却觉得她是个负担，这是因为自己的贪婪和自私自利，那不该责备登美子。	A			青春の蹉跎（青春的蹉跎）
	彼女の愛が彼女自身を裏切り、その愛のために彼女は命を失ってしまった。		她的爱却毁灭了她自己；她的爱使她丧失了生命。	B			青春の蹉跎（青春的蹉跎）

原文		訳文		分類	分類	分類	作品名
会話文	地の文	会話文	地の文				
	どうやら原因は、砂崩れによる傷害というよりも、長時間、直射日光にさらされながら、馴れない労働をつづけたためらしい。		要问究竟怎么会倒下的，与其说是沙崩所致，不如说是由于长时间受阳光直射，不停地干那种还没习惯的体力活所造成的。	A			砂の女(砂女)
	砂の毛管現象だ。砂の表面は、比熱が高いために、つねに乾燥しているが、しばらく掘って行くと、下の方はかならずしめっているものである。		砂子の表面比熱較高，所以一直是乾燥的；可下面一定是潮濕的。表面的“蒸发”起了水泵的作用，把地下的水分吸了上来。	A			砂の女(砂女)
	僕は恥ずかしさのために死にそうです。	我羞耻得人都要死了。		C			斜陽(斜阳)
	女がふっと顔を上げると、島村の掌に押しあてていた臉から鼻の両側へかけて赤らんでいるのが、濃い白粉を透して見えた。それはこの雪国の夜の冷たさを思わせながら、髪の色が強いために、温かいものに感じられた。		①女子陡然抬起头来。她那贴在岛村掌心上的眼脸和颧骨上飞起的红潮透过了浓浓的白粉。这固然令人想到雪国之夜的寒峭，但是她那浓密的黑发却给人带来一股暖流。②她忽然抬起了贴在岛村手掌上的脸，从眼脸到鼻子的两边，透过浓厚的白粉，可以看出微微的红润。这使人想到雪国夜间的寒冷，可是由于头发的颜色是浓黑的，也感到一种温暖。③她蓦地抬起头，从眼皮到鼻子两侧，岛村手掌压过的地方，泛起红晕，透过厚厚的脂粉仍能看得出来。使人联想起雪国之夜的严寒，但是那一头美发，黑黑可鉴，让人感到一丝温暖。	C	A	B	雪国(雪国①②③)
	髪の色との配合のために、尚そう思われるのかもしれない。		①也许是发色的衬托，更使人有这种感觉吧。②也许是由于跟头发的颜色相映照，越发觉得如此。③或许是衬着发色，使人格外有这种感觉。	B	A	B	雪国(雪国①②③)
	村は鎮守の杉林の陰に半ば隠れているが、自動車でも十分足らずの停車場の燈火は、寒さのためびいびいと音を立てて黙れそうに瞬いていた。		①村庄半隐在土地神庙的杉林后边。乘汽车不用十分钟就可以到达火车站。那里的灯火在寒峭中闪烁着，好像在啾啾作响，快要爆裂似的。②一半的村庄都被有守护神庙的杉树林遮掩着。乘汽车不要十分钟就可到达的火车站上的灯火，因为寒冷的缘故，闪烁不停，发出来回跃动的声音，象要毁坏似的。③村庄半隐在有守护神的杉林里。乘汽车不到十分钟便可到火车站，严寒中，站上的灯光熄灭，瑟瑟有声。	C	C	A	雪国(雪国①②③)
	「はあ？ あの息子さんが東京で長患いしたために、その駒子という子がこの夏芸者に出て来て、病院の金を送ったそうですが、どうしたんでしょう。」	①“啊？听说那位少爷长期在东京养病，这个夏天驹子姑娘只好出来当艺妓，赚钱为他支付医院的医疗费。不知是怎么回事？”②“啊！听说为了那个男儿在东京长期养病，驹子这孩子今年夏天甚至当了艺妓，寄钱到医院去，有了什么变故吗？”③“是么？少爷在东京病了很久，今年夏天驹子姑娘就只好去当艺妓，听说给医院汇了钱。也不知究竟是怎么回事。”		B	C	B	雪国(雪国①②③)
	山峽は日陰となるのが早く、もう寒々と夕暮色が垂れていた。そのほの暗さのために、まだ西日が雪に照る遠くの山々はすうと近づいて来たようであった。		①山沟天黑得早，黄昏已经冷冷瑟瑟地降临了。暮色苍茫，从那还在夕晖映照下覆盖着皑皑白雪的远方群山那边，悄悄地迅速迫近了。②山峡间很早就不照到太阳了，已经冷冰冰地垂挂着黄昏景色。由于这朦胧的阴暗，雪上闪烁着夕阳的遥远的群山，象是飞快地逼近了来。③山谷里天暗得早，已经日暮生寒。薄明幽暗之中，夕阳的余晖映照着山头的积雪，远山的距离仿佛也忽地近了。	C	A	C	雪国(雪国①②③)
	またたびの菓の漬物やなめこの缶詰など、時間つぶしに土産物を買っても、まだ二十分も余っているのに、駅前の小高い広場を歩きながら、四方雪の山の狭い土地だなあと眺めていると、駒子の髪が黒過ぎるのが、日陰の山峽の住しさのために反ってみじみに見えた。		①岛村为了打发时间，去买了些木天蓼酱菜和香磨罐头一类土特产，还富余二十分钟，便走到站前稍高的广场上散步，一边眺望着周围的景色，一边想：“这是布满雪山的狭窄地带啊！”+++驹子浓密的黑发在阴暗山谷的寂静中，反而显得更加凄冷。②为了消磨时间去买了木天蓼酱菜和菌子罐头之类的土特产，可是还多余了二十分钟的时间，于是就站到车站前一片高地的广场上去散步，眺望着四面雪山包围着的狭窄的土地，驹子的头发过于乌黑了，在遮阴的山峡的寂寞中，反而显出凄凉的情景。③离开车还早，为了消磨时间，去买了些咸菜和蘑菇罐头等土特产，结果还有二十多分钟。于是，在地势稍高的站前广场上一面溜达，一面打量周围的景色，心想，这儿可真真是雪山环抱，地带狭窄。驹子那头过于浓黑的美发，在这	C	C	C	雪国(雪国①②③)
	まして、駒子がちょうど島村を駅へ見送っていた時に、病人の様子が変わったと、葉子が迎えに来たにもかかわらず、駒子は断じて帰らなかったために、死目にも会えなかったらしいということもあったので、尚更島村はその行男という男が心に残っていた。		①正好在驹子送岛村到车站的时候，叶子赶来告诉她，病人不行了，要接她回去。尽管如此，驹子坚决不肯回去。因此，好像临终也没有见一面。由于曾经发生这种事，岛村越发记住那个叫行男的男了。②况且，当驹子正好到车站给岛村送行的时候，病人的情况危险了，尽管叶子来接她，驹子也断然不肯回去，所以在临终时刻她似乎也没有跟他见面，由于这些事情，在岛村心里越发记住了行男这个人。③何况就在驹子送岛村去车站时，叶子来接她，说病人情况不妙，但她死活不肯回去，结果似乎临死也未能见上一面。这就使岛村心里更加忘不了那个叫行男的人。	A	A	A	雪国(雪国①②③)
	中学校二年生のとき、再婚した夫と死別したお母さんが三人の異父きょうだいをつれて、ウールズソープの村に帰ってくるようになりました。ニュートンは母親とふたりの妹、ひとりの弟の生活の面倒をみなくてはならないために、退学して、村に戻って、農作業をしなければなりません。		中学二年级时，母亲由于后嫁的男人死去，又带着三个异父姊妹回到了沃尔斯索普村。牛顿要照顾母亲和两个妹妹一个弟弟，所以只好退学，回到了村子里。	A			ひとりっ子の上手な育て方(独生子女教育法)
	たいへん好奇心が強く、他人の気付かない点を鋭く感じると回転の早い頭脳と、こだわりのないおおらかな気持ちをもっていたために退学になった黒柳さん。なにかに熟中無類と、それ以外のことにはまるで無頓着になってしまい、とことん考えぬく、群をぬぐ集中力と、人並みはずれた探究心のために、退学したエジソン。		黑柳女士小时因具有强烈的好奇心，头脑敏锐，能够发现别人注意不到的地方，无拘无束、天真烂漫而被劝退学；爱迪生小时也因一千起事来就忘掉一切，周围的事情好像都与他无关，冥思苦想，寻根求源，具有不同寻常的高度集中的注意力，和人所不及的探索之心而半途退学。	A			ひとりっ子の上手な育て方(独生子女教育法)

原文		訳文		分類	分類	分類	作品名
会話文	地の文	会話文	地の文				
	長子も、ひとりっ子も、長子の場合、弟や妹が生ずるまでは、+++「家庭のなかで、かけがえのない子として育てられ、精神的にも、物質的にも満足した生活をつづけ、親が意図的な正しい“しつけ”をしない」 ために 、前述したような性格が形成されるのだらうと考えられます。		老人在弟妹妹出生之前“在家里是宝贝，不管在精神上还是在物质上都尽情享受，而父母很少有意识地进行正确的教育， 所以 形成上述的性格。	A			ひとりっ子の上手な育て方(独生子女教育法)
	たとえば、あとで日本の首相になった伊藤博文は、一八六三年にイギリスにひそかに留学したが、ロンドンなどで西洋の事情を見聞した ために 、攘夷の無謀さを悟るようになった。		比如，后来曾经担任日本首相的伊藤博文，于一八六三年曾悄悄地留学英国，他在伦敦等地看到西方的情况后认识到攘夷是轻率的。	C			ひとりっ子の上手な育て方(独生子女教育法)
	その結果、北海道、台湾、朝鮮などにおいても、米を生産して食糧増産の措置がとられた。しかし、それは日本内地の農業従事者にとって競争者の出現を意味したので、内地の農業もまた脱皮 のために 苦しまなくてはならなかった。		结果，在北海道、台湾和朝鲜也采取了生产稻米以增加粮食的措施。但这一措施对于日本内地从事农业的人来说，意味着出现了竞争的对手，因此内地的农业也不得不 为新的转变 而苦恼。	A			激動の百年史(激蕩的百年史)
	こうして中国の複雑さと、かなりの日本人が中国および満洲に対していただいていた特別な気持ちを理解していなかった ために 、原則においては正しかったにもかかわらず、幣原外相の外交は、かなりの反対者をもつことになったのである。		由于 没有理解中国的复杂性以及相当多的日本人对中国和满洲怀有特殊的感情，币原外交虽然在原则上是正确的，但是却出现了相当多的人反对他。	A			激動の百年史(激蕩的百年史)
	しかし、立憲君主制への試みが失敗して戦争がおこり、戦争が日本を破局にひき込んだとき、今上天皇は敗戦の打撃で崩壊しそうになっていた日本をささえた ために 、その権威を使われたにであった。		但是，立宪君主制的尝试失败以后爆发了战争。当战争使日本陷入悲惨的境地时，今天皇为了支撑 由于 战败的打击而濒临崩溃的日本， 才 利用了自己的权威。	A			激動の百年史(激蕩的百年史)
	どくに、このためにアメリカ本国で組織され、準備をすすめて日本にきた人びとは、日本を改革するという情熱に燃えていた。彼らは典型的なアメリカ人として、精力にあふれ、楽天主義に満ちた人びとであり、その本質的な善意 のために 日本人の尊敬と協力を得るのに成功した。		///特别是为了上述目的，在美国国内组织起来并作好准备而来到日本的人们，热衷于对日本实行改革。他们都是典型的美国人，精力旺盛，充满乐观主义精神。 由于 他们本质上的善意，成功地博得了日本人的尊敬和合作。	A			激動の百年史(激蕩的百年史)
	講和条件があまりに寛大であった ために 、東南アジア諸国のなかには、サンフランシスコ平和会議に参加するのをこぼんだ国もあつたし、会議において日本の賠償責任を追及した国もあつたけれども、それはやがて個別に解決することができた。		由于 媾和条件过于宽大，在东南亚各国中，有的国家曾拒绝参加旧金山和约，也有国家在和会上追究日本的赔偿责任。但是，这些问题不久以后都分别得到了解决。	A			激動の百年史(激蕩的百年史)
	家がない ために 役所の机の上で眠り、起きると食糧配給の確保に頭を悩ませていた役人たちは、ときどき日本の将来について遠大な計画を夢見することも忘れなかった。		公职人员 由于 无家可归而睡在办公桌上，早晨一起来就为确保粮食的定量供应而大伤脑筋，但是他们并没有忘记时刻梦想日本将来的远大计划。	A			激動の百年史(激蕩的百年史)
	そのため、日本人はときにはいら立つこともあつたが、楽天主義的な性格 のために 元気を失うということにはなかつた。そして、こうした向上心のおかげで、日本が第二次世界大戦後におこった技術革新を十分に吸収することができたことは疑いない。		为此，日本人有时也很急躁，但是 由于 他们具有乐天主义的性格， 所以 没有失去锐气。而且 由于 这种进取精神，日本充分地吸收了第二次世界大战以后出现的技术革新。	A			激動の百年史(激蕩的百年史)
	もうひとつの利点は外国との貿易に関することである。日本は長い海岸線とよい港湾をもち、しかも山が多くて平野が少ない ために 、日本の都市と工業は例外なしに海岸に集まっている。		另一个优点是关于同外国的贸易。日本拥有很长的海岸线和优良的港湾，而且 由于 山脉多，平原少， 所以 日本城市和工业毫无例外地都集中在海岸上。	A			激動の百年史(激蕩的百年史)
	それまで肩こりと腰の痛みの ために 毎月マッサージに通っていたのに、いつのまにか治ってしまった。		过去， 因 肩酸和腰部疼痛而每月去做按摩。然而，自练习慢跑后不知不觉地治愈了。	A			心の危機管理術 順応自然の生存哲学
	もともと清三の父は、足利で裕福な呉服屋をしていたが、人がいた ために 破産したのであつた。清三はふがない父を不満としながらも、逆うことはできない。		清三的父亲本来是在足利经营服装店，生活很富裕，但 只 因他人好而破了产。清三对父亲的窝囊很是不满，但又不能违反父亲的意愿。	A			近代作家入門(日本近代作家介绍)
	「私」の恋人で、享樂的な庵原はまは、結核の重い症状を知りながら病院を抜け出して、ホテルで一夜を「私」と過した ために 、急速に病状が悪化してしまう。		“我”的恋人庵原江是一个享乐主义者，她明知自己患有严重的结核病，却偷着从医院跑出来找“我”在旅馆过了一夜， 导致 病情急剧恶化。	A			近代作家入門(日本近代作家介绍)
	『リッチ史料』Fonti Riccianeは第二次大戦中からイタリアで国家出版が行なわれ、現在第三巻まで出ているが、編者Pasquale d'Elia神父死亡 のために リッチらの手紙についてはなおこの旧版に依らざるを得ない。以上いずれも東京・駒込の大洋文庫蔵。		◎《利玛窦史料》(Fonti Ricciane)在第二次世界大战中，由意大利政府出版发行，现已出至第三卷。 因 编者Pasquale d'Elia神父去世，有关利玛窦等的书简只得依此旧版。以上史料均为东京驹込的东洋文库所藏。(原注)	A			マッテオ・リッチ 伝(利玛窦传)
	ザビエルが進んで極東へ布教に赴いた理由の一つにはインド在留ポルトガル人の生活に嫌厭を催したことがあげられているし、詩人カモイソスがマカオへ流浪したのも植民地における上下風俗の頹廢を調剤した ために 、ゴアから追放されたためという。		沙勿略一心赴远东布教的缘由之一是他在滞留印度的葡萄牙人的生活感到厌倦。诗人卡蒙斯流落到澳门据说也是 因为 他讽刺了殖民地上下风俗的颓废而被赶出卧亚。	A			マッテオ・リッチ 伝(利玛窦传)
	「支那」という呼名は本来的には仏典に出てくる漢字表現だが、ヨーロッパ語のシナ、チーナが発音上近似している ために 、新井白石以下生として蘭学者が西洋語のシナにこの漢字を当てて使うようになった。		“支那”一词本出自佛典， 因 其与欧洲语的泰那等在发音上相似，自新井白石以来大部分兰学者便将其做为西洋语的译字。	A			マッテオ・リッチ 伝(利玛窦传)
	文官たちの権威主義がここでこのように批判されたが、儒教文化圏では事物の判断に道徳をまじえる傾向が今日に至るまで強い ために 権威主義の伝統が根強く残っているのである。		在此利玛窦对文官的权威主义做了批判。在儒教文化圈，动辄以道德价值判定可否，权威主义的传统仍根深蒂固。	C			マッテオ・リッチ 伝(利玛窦传)
	リッチは一五九三年十二月十日の手紙では、彼が暴に報ゆるに愛をもってした ために 住民が彼にたいして好意的になったと書いた。		利玛窦在1593年12月10日的信中写道， 正 因 他能以德报怨 所以 换取了周围居民对他的爱戴。	A			マッテオ・リッチ 伝(利玛窦传)

原文		訳文		分類	分類	分類	作品名
会話文	地の文	会話文	地の文				
	リッチはこの場合は巡撫にvicere (副王) という訳語を当てているが、そのような高官がリッチについての取調べを命じたという噂が伝わったために、いままでリッチに好意的であったシナ人たちもいまではいっせいにリッチに背を向けた。		利玛窦在提到这位巡抚是，用的是vicere一词(副王)。当大家听说这么一位高官在调查他，原来对他一向很好的中国人也不敢对他好了。	C			マッテオ・リッチ 伝 (利玛窦传)
	ここで注すると、この漢文は右に引いたモンテーニュの句を即座に連想させるものだが、リッチのイタリア語訳は(訳文にはとかくそうした傾向が伴いがちなものだが) 論理の脈絡をはっきりさせすぎたために説明的に墮し、感興のそがれたうらみがないわけではない。		当我们注释这段汉文时，可以使我们马上联想到上面我们引用过的蒙田的那一段话。但当我们读到利玛窦的意大利语译本时(译本中往往容易有这种倾向)，总感觉其论证的脉络过于清晰，使文章堕于说明而兴致大减。	B			マッテオ・リッチ 伝 (利玛窦传)
	リッチがアリストテレスなどに依拠したために『交友論』の内容が時にフランスのモラリストの友情論と重なるものとなっていたことについてはすでに述べた。		因为利玛窦依据亚里士多德的理论，所以其《交友论》的内容有时也与法国道德家们的友情论相重合。	A			マッテオ・リッチ 伝 (利玛窦传)
	///そしてその寄せ集めの性格のために『交友論』には矛盾した句が共存することとなった。		///正因为是一种格言的汇集，所以《交友论》中有许多自相矛盾的内容。	A			マッテオ・リッチ 伝 (利玛窦传)
	さすがの王尚書もここでは命令を下すこともできず、自分と一緒に神父を連れて来たために迷惑な事件が持ちあがるのではないかと不安をいだきはじめた様子であった。		就连王尚书也不敢下达命令，甚至害怕自己因带来几个神父而惹出麻烦。	A			マッテオ・リッチ 伝 (利玛窦传)
	リッチはその年(万曆二十六年)の陽曆の九月七日に王尚書の家の者とともにはじめて北京大りをするのだが、そのような歴史的記憶の断絶のために、西洋人宣教師として自分からはじめて中国の都へたどり着いたという感激を味わったことにちがいない。		这一年(万曆二十六年)的阳历9月7日，利玛窦随王尚书一家人一起第一次来到北京，由于中间有上述一段历史的隔绝，他一定觉得自己是第一个来到中国皇城的西方传教士，并为此感慨万分。	A			マッテオ・リッチ 伝 (利玛窦传)
	しかし敵方の数々の妨害のために成功しませんでした。		但是我们也巩固了许多阵地，同时发现了许多缺口，并不为我们付出的代价而后悔。而且，我们觉得付出的这些代价也都获得了收获。”	C			マッテオ・リッチ 伝 (利玛窦传)
	「昨年私たちは国王にお会いしようと試みたのです。それは関係者が私たち外国人をそれほど警戒しなかったのでお会いできると思ったからでしたが、しかし日本のカンパコがシナと境を按じている朝鮮で行なっていた戦争のために国王にお会いできませんでした。」		“去年我们曾试图见到皇帝，因为我们觉得周围的相关人员都没有提防我们这几个外国人的意识，所以我想一定会见到的。可是++没想到，日本的Cambaco在中国接壤的朝鲜挑起了战争，结果我们终于没有能见到皇帝。”	A			マッテオ・リッチ 伝 (利玛窦传)
	たしかに物価上昇のひとつの原因として、成長率が高く需要が強いため起きるデマンド、ブル、インフレがある。しかし、わが国の物価上昇のおもな原因は、そのようなものではない。生産性の上昇がいちじるしい産業と、そうでない産業との賃金と同じように上昇するために起る、いわゆる生産性格差インフレが問題なのである。		诚然，物价上涨的原因之一，是由于经济增长率高，需要增加，由此而引起的供不应求的通货膨胀。但我国物价上涨的主要原因不在此，而是生产效率低的企业和生产效率高企业同样增加工资，从而引起所谓生产率差别的通货膨胀。	A			日本列島改定論 (日本列島改定論)
	これは社会がそれ自体高度に統合されており、社会としての質が高く厚いために、いっそう根強い力をもつものである。近代化に伴うすべての変化現象も、これを前提として考えるべきである。		这是因为社会自身的质量越大，蕴藏于其间的能量就越多。	A			タテ社会の人間関係 縦式社会的人間関係
	さらに、ここで重要なことは、AとBがそれぞれ明確に一定の資格による集団(インドのカーストのように)であると、グループの性質、内容がまったく異なるものであるために、なにも故意に行動によって区別する必要もない、ということである。		有一点很重要：如果A和B分别是由具体有某种资格的成员组成的集团(象印度的种姓一样)，由于彼此的性质、内容根本不同，所以没有必要再去强调差别。	A			タテ社会の人間関係 縦式社会的人間関係
	ただ、入社試験などで人ってきた同じ職場の同期というのは、往々にして出身大学も同じで粒がそろっていたり、同じ職場で働いているために相互影響もあって、似てきたり、相補うために、能力差による選抜が容易でない条件もあるが、大きい目でみれば、その選抜には、その場の事情を背景とした能力主義が行なわれていると認められる。		有时，在通过招聘考试同年进企业的职员中，有许多同一所大学的毕业生。他们在一起工作，相互影响，取长补短，各方面的条件都很接近，要用能力差别的尺度去衡量他们也很难不容易，在那种场合，则根据能力主义，把所在集团的工作作为背景进行选拔。	C			タテ社会の人間関係 縦式社会的人間関係
	このような連帯性のない無数の大小の孤立集団の存在は、中央集権的政治組織の貫徹に絶好の場を与えるものである。同時に孤立している集団は、より高次の活動の発展のために、より大きな統合の組織を必要とする。		许许多多大小孤立集团的存在，为中央集权式的政治组织发挥作用创造了极好的条件。与此同时，这些孤立的集团为了开拓自己发展的空间，也需要建立更大规模的统一机构。	C			タテ社会の人間関係 縦式社会的人間関係
	いいかえれば、集団組織が、その成員の個人を基盤としてできているために、個人々の人間関係がそのまま、集団組織のあり方を決定してくるわけである。		换言之，整个集团的组织，是以每个成员为分子构成的，因此，每个成员的人际关系，必将决定集团组织的形式。	A			タテ社会の人間関係 縦式社会的人間関係
	批評にあって、感情は敵となる。感情はエネルギーを結集することができても、個別的であり、またパスベクティブを欠くために、共通の場に立つ者、また同じムードをもつ者にしか通じないという、批評において決定的な弱点をもつものである。		感情因素是从事批评的大敌。感情可以唤起冲动，但毕竟容易失之偏颇，也缺乏远见；感情只能引起处于同一场所及氛围之中的人的共鸣。因此，诉诸感情的批评有极大的弱点。	C			タテ社会の人間関係 縦式社会的人間関係
	異国のことを知識としてはもちえても、肌で知るといふか、直接の経験がないために、異なる文化というものがいかなるものであるかを、本当に理解することはむずかしい。		即使有一些关于外国的知识，但毕竟缺乏亲身的体验，要想真正理解“异文化”这一概念，是十分困难的。	C			適応の条件 適応的条件
	///このようにシステムは固定化した硬直しているものではないために、各々のシステムの中で、また異なるシステムとシステムとの接点において、個人の行動はさまざまな選択の余地が与えられている。		///由于系统不是固定的、死板的，因此在各个系统之中，或在彼此不同的两个系统的交汇处，每个人都有选择多种行动方式的充分余地。	A			適応の条件 適応的条件

原文		訳文		分類	分類	分類	作品名
会話文	地の文	会話文	地の文				
	肩書を別にして、相手をひきつけるというタイプの人々は少ないし、また、そうした努力をするという習慣が日本にないために、日本人は、なかなか現地の人々の中に入っていけないのがつねである。		在日本人中间，抛开头衔地位，能够凭着自身的魅力去吸引别人的人实属少数，加上日本人没有主动与人交往的习惯，所以在海外的日本人往往很难和当地人融为一体。	A			適応の条件 適応的条件
	///さらに、彼らは内向的な日本人と違って、できるだけ、それぞれにとって望ましい日本人に会いたいと思っているのに、なかなかそれができなかつたり、また、たとえ会うことができて、言葉がでないために意志疎通がうまくいかなかつたり、日本人のほうが人見知りをして、すなおに対応してくれなかつたりする結果、相当ひどい欲求不満になっており、日本に対する彼らの悪感情を助長したりしている。		再者，与内向的日本人不同，这些外国人愿意有选择地和日本人交往，而这往往难以办到。或者即使见到了想见的日本人，却因为语言不通而影响了相互间的沟通。还有的日本人不愿向交往不深的人敞开心扉。其结果是，这些外国人的精神需求得不到满足，使他们对日本的厌恶情绪有增无已。	A			適応の条件 適応的条件
	私が“外人”として差別をしないために親しみを感じるのか、ときに私が日本人であることを忘れたような、日本人に対するひどい悪口を訴えられることがある。		也许是由于我不把外国人当“外人”而博得了好感，他们有时好象忘记了我是日本人，在我面前大讲日本人的坏话。	A			適応の条件 適応的条件
	日本の信頼関係は、このシステムを支えるものとして機能している。この点、外地にあつては、日本の場合と比較にならないほど流動性がある（とくに質のよい従業員の場）ために、日本のシステムを移植するということはたいへんむずかしい。		日本式的信頼关系就是作为这种系统的基础而发挥其作用的。但是在国外，有着日本无法与之相比的人员流动（特别是那些素质良好的就业者），因此，日本系统很难移植到国外去。	A			適応の条件 適応的条件
	///イギリスの学者でも、うっかりしてサインしたために入るべき印税が一部入らないことになってしまつて、ずいぶん売れたのに、くやしがつたりした例など、契約書にまつわるいろいろな経験をきかせてくれる。		接着，他们讲了许多和签合同有关的轶事。有的英国学者在签合同同时稍疏忽，结果白白丢了一笔版税，书的销路极佳，他本人却懊恼不已。	C			適応の条件 適応的条件
	上下の位置づけということだけでなく、タテ社会では、上に行くにしたがつて社会的エネルギーが集中するのために、ネットワークの密度も高くなっており、そのために、一つのこと、一人の個人が期待に反したことはしにくくなっている。		此外，在纵式社会中，越往上层，由于社会能量的不断聚集，从而使关系网络的密度随之提高，这样一来，一个人的行动、一件事的结果要超出常规就更困难了。	A			適応の条件 適応的条件
	順応力のある日本人でもいつそう女性の場合は顕著であるために、これは極端な線相を呈したりする。		顽强的适应能力在日本女性身上体现得特别明显，这使她们带一些典型的特征；	B			適応の条件 適応的条件
	その土地の有名な学者を紹介してくれなどとたのまれて、紹介しても、あまりに日本の思考をなさるために、知的交流がほとんどできなかつたり、こちらがその労をとつたことを後悔する場合も少なくない。		有的人还委托我为他们介绍当地有名的学者，结果，往往因为他们满脑子都是日本式的说教，难以和对方进行有益的交流。	A			適応の条件 適応的条件
	日常生活を共にする親しい仲間とのつき合いで、言語をあまり注意してあやつることがないために、言語による表現能力はどうしても貧しくなる。		平时，和关系亲密的朋友们交往，谁也不注意修饰语言，这势必使语言的表达能力变得贫乏。	B			適応の条件 適応的条件
	それは、そうした表現にふさわしい日本人の感情の動きというものが文化的にないために、それをあえてすると、きわめて不自然なことをやることになるので、見ているほうにも不快感を与えるのであろう。		这也许是因为在日本人的情感表达中，没有和那些英语相对应的词句，却硬要去模仿，势必显得十分做作，旁观者也觉得不舒服。	A			適応の条件 適応的条件
	また、言葉が通じないために、大小の誤解による不幸な問題も起こっている。		再者，由于语言不通而产生的大小误解，会引起许多不幸的问题。	A			適応の条件 適応的条件
	日本人がこうして現地の人々にも感ぜられるほどコンプレックスをもつのは、いわゆるカルチャー・ショックが強いために、自分自身に自信がなく、不安定な精神状態におかれるためであらう。		连当地人也能觉察到日本人的自卑感，这表明他们在强烈的文化冲击下，丧失了自信心，精神状态极不安定。	C			適応の条件 適応的条件
	日本社会にあつては、それは共通のルールとして機能しているために、そのマイナス面は、その長所によって充分補われ、全体として致命的な欠陥を露呈することなく社会生活が行なわれている。		这些因素作为日本社会中公认的常规而发挥作用，其消极的一面由本身的长处加以弥补，从而在整体上看不出任何致命的缺陷。	C			適応の条件 適応的条件
	一方、下層になると、その社会のスタンダードとか、あるいは理想型とされているものを実現したくても、貧しさのためにできないという立場があり、とくにここで取り扱う問題のサンプルとするには適当でない。		处于社会下层的人们，他们即使想达到所在社会的平均水平，幻想实现人人追求的理想生活，终因贫穷而无能为力，他们不宜作为我们讨论问题的对象。	A			適応の条件 適応的条件
	各人に属するきまつた部屋というのがないために、一人ぼっちでだれもいない部屋にいるということは、なにかはっきりした理由がない限り、ちよつと不自然になる。		因为没有属于自己的固定房间，一个人单独呆在一间房间里，如果没有明确的理由的话，就会显得有些不自然。	A			適応の条件 適応的条件
	日本人にくらべて、イギリス人、イタリア人、インド人などが強い自己主張ができるのは、ここにあげた二つの型では、いずれにおいても、自分の城（部屋）をもっているために、家族成員といえども侵されることのない自分の権利をもちうるからであると思われる。		和日本人相比，英国人、意大利人和印度人等都有强烈的自我主张。这正符合前面提到的两种住宅形式——不论是英国式还是意大利、印度式，内部都有自己的城堡（单间），即使是家庭成员之间，也有保护其不受侵犯的权利。	C			適応の条件 適応的条件
	個室はスペースがあつて部屋さえあればできが、「共通の場」となると、長い間の習慣によって形成された人間関係のあり方にかかわっているために、個室はあつても、「共通の場」がなかなか形成されないうのが今日の日本の現状といえよう。		个人房间是容易形成的，只要有足够的空间，而“公用场所”的形成却需要在长期的习惯中养成一定方式的人际关系。因此，现在的日本虽然已经有了个人房间，可是要想形成“公用场所”却十分困难。	A			適応の条件 適応的条件
	インド・イタリア型の場合には、個室と共通の場間に安全弁があるために、ソトの人を入れやすいといえよう。		由于印度式和意大利式住宅把个人房间和公用场所划分为两个区域，外部的人容易进入。	A			適応の条件 適応的条件

原文		訳文		分類	分類	分類	作品名
会話文	地の文	会話文	地の文				
	しかし、日本式では、家の中に安全弁がない ために ソトから人を入れるということはショックとなる。		但是，日本式住宅里没有上述区域划分，外人进入房间会感到不自然。	C			適応の条件 適応的条件
	この第二カテゴリーは直接知らない人々をもふくんでいるが、なんらかの既存のネットワークに支えられている ために 、たとえ顔見知りでもとも紹介なしに近づくことができる。		“第二范畴”还包括一些不直接相识的人。虽然彼此互不相识，靠着某种现成的关系网络，就可以相互接近而无需任何介绍人。	C			適応の条件 適応的条件
	さらに、この日本人と異なる文化をもつ人々とのギャップは、日本人の思考方式が他の国の人々によく知られていないことによつていっそう大きくなっている。たとえば、イギリス、フランス、アメリカ、中国、インドなどのような国々は、よきにつけ、あしきにつけ、その国のソトにいる多くの人々によつて、よく知られている。これらの国々の全体像ならびに特色が相当よくわかっているのに対して、日本の場合、知られているのは、私たち日本人からみると、極端な側面の断片的な部分である ために 、イメージとしては何となく味がわるいものとなっており、まったく知られていないより、マイナスの効果さえもっている。		况且，日本人和具有异文化民族之间的差异，又由于外国人不了解日本人的思维方式而进一步加深。诸如英国、法国、美国、中国和印度这些国家的国内情况都被外界所熟知，大家对这些国家的整体形象和特色有相当多的认识。而在日本人眼里，日本被世人所知的部分，不外乎一些支离破碎的极端的侧面，这使日本的形象令人望而生畏。若是产生这样的负作用，还不如一无所知更好些。	B			適応の条件 適応的条件
	これら選ばれた使者たちは、のちに高位高官となることはあったが、その他多数のソトに出た人々のほとんどは、国内の組織の主流の地位を占めることができなかつたばかりでなく（ソトに長くいた ために それができなくなったということさえ加わって）、その人々の成果は日の目をみずに葬られた形となつてしまつたといえよう。		在这些选拔出来的使者中间，只有少数人日后成了高级官员，而其余绝大多数出过国的人，都没能在国内的组织体系中占据主导地位（部分是 由于 他们长期在国外失去了升官的机会），甚至连他们的成果都早已被埋没而不为世人所知。	A			適応の条件 適応的条件
	この現場の中央に対する従属性の ために 、中央から現場への連絡線が非常に強く機能するのに対し、反対に現場から中央への連絡線の機能はきわめて弱いということが指摘できる。		由于 现场工作对中心机构的这种依赖性，使中心机构通向现场的联络渠道十分发达，但是现场通往中心机构的联络渠道却极为薄弱。	A			適応の条件 適応的条件
	ステータスのより高いトップは、現場とのなまなましいやり取りに直接あたら ために 、どうしてもその担当者の意見を尊重しやすくなる。		高高在上的头面人物， 因为 不亲自插手现场联络工作，他们 只能 偏听偏信某些具体负责人的意见。	A			適応の条件 適応的条件
	あまりにも集団内の福祉が徹底している ために 、集団外への福祉ということには無関心となつている。		由于 集团内部的福利尽善尽美，大家对集团外部的福利情况从来不发生兴趣。	A			適応の条件 適応的条件
	実は、社会福祉の充実とか、低開発国援助というのは、このカテゴリーに属する ために 、なかなか日本人には抵抗のある問題となるのである。		事实上，增加社会福利和援助发展中国家都属于这个“范畴”的事情， 因此 ，日本人颇有抵触心理。	A			適応の条件 適応的条件
	現状では、ともすると海外経験者の地位が低く、待遇が悪い ために 、優秀なプロを出しにくくしているともいえよう。		如果按现状下去，去海外工作的人地位低、待遇差，势必很难培养优秀的人才。	C			適応の条件 適応的条件
	本当に「食らいついて」しまった。今まで、さんざん蹴飛ばされた仕返しとばかりに、思い切り噛みついた。ボクは、手の代わりに口で作業をすることが多かつた ために 、他の人よりもアゴの力が発達していたようだ。		我用尽全力咬嚼对方。我在复仇，于是用力更猛，不计一切后果，脑中只有一个念头：咬！ 因为 我在日常生活中常以口代手，下颌的力量格外大， 所以 我要咬人，很轻易地就会让对方身体上留下鲜明的印记。	A			五体不満足 五体不満足
	やはり、何度練習をしても息継ぎができない。そこで、息の続く限り、自分の力で前に進む他ないということになった。しかし、前に進むといても、手で水をかくことができない。手よりは少し長い足を必死にバタつかせるしかなかったが、これももうまくいかない。ボクの両足は長さが違う ために 、両足をいくら動かしても大きく曲がってしまうか、ひどい時にはその場でグルグルと回転してしまうのだった。		不知经过了多少次练习，我依然不能掌握换气的技巧。只要能换气了，就可以练习向前游水。可是，我怎么才能向前游水呢？没有手，不能划水，只靠比臂稍长一点儿的残腿扑腾。但不管怎样扑腾，也前进不了半步。又加上我的两条残腿长短不一，在扑腾的过程中，身体常常偏离原来的方向，如果扑腾得厉害了，就会打转转。	C			五体不満足 五体不満足
	新宿ホームというのは、チームのようなものだ。ESSでは所属人数が多すぎる ために 、住んでいる地区ごとにグループ分けがされる。		“ESS”俱乐部的成员太多，不可能总在一起活动，为了活动方便，就按居住地域分成若干小组，我所属的小组就是新宿小组。	C			五体不満足 五体不満足